

木造住宅の耐火リフォームを開始！世界初の燃えない断熱材と次世代FRPを開発したEach DreaM株式会社が、その性能を検証する動画を公開！

10月に実施した世界初の燃えない断熱材と次世代FRPの性能が確認できるデモンストレーションの様子を動画で公開！

世界初の燃えない断熱材と次世代FRPを開発したEach DreaM株式会社（本社：愛知県一宮市、代表取締役会長 濱村 英男、代表取締役社長 中野 省吾）では、木造住宅の耐火リフォームサービスを新しく始めました。

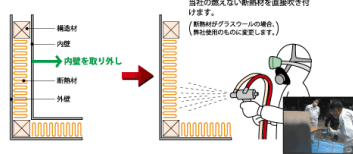
Each DreaMが開発した燃えない断熱材は、不燃性断熱ボードとしての使い方だけでなく、塗装のようにスプレーで吹き付けて使用することができます。そのため、木造住宅の内壁を取り外し、既存の断熱材に燃えない断熱材を直接吹き付けてコーティングすることで、簡単に耐火リフォームできます。

燃えない部屋

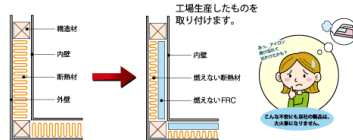
世界で初めて断熱材でISO1182不燃性試験に合格しており、1200℃の炎でも全く燃える事がない世界に類を見ない断熱材であり、有毒ガスも発生せず、熱伝導率が圧倒的に低いため、多くの方の命を守るのではないかと考えております。また、遮音効果も高く、断熱効果も高いので、耐火リフォーム後は、快適に過ごせるお部屋としても、非常に効果的です。

今の家でも手軽に燃えなくします

① 吹き付けの場合



② 取り付けの場合



今の断熱材は、さまざまな種類があります。

グラスウール	スタイロフォーム	発泡ウレタン	ファイヤーウォール

断熱性能があっても炎に溶けたり、燃えなくとも熱をそのまま通してしまうので、火災の原因になります。

屋根の断熱材

木造住宅の耐火リフォームを開始！

2020年10月に行ったデモンストレーションでは、耐火リフォームを想定した実験も行っており、その様子を動画で公開していますので、その性能を含めてご確認頂ければと思います。



不燃の建材としては、鉄筋やコンクリートなどが挙げられますが、鉄筋は1000℃ぐらいで曲がってしまいますし、コンクリートも水分が飛んで脆くなりますので、鉄筋コンクリート住宅も決して火災に強いということもありません。また、不燃の内装材として、石膏ボードやケイカル板なども挙げられますが、どちらも炎にさらされると脆くなりますので、万能ではありません。

Each DreaMの燃えない断熱材を吹き付けておくと、熱伝導率が圧倒的に低いため、従来の建材を熱から守り、燃えずに強度を保つことができるため、世界に類を見ない圧倒的な耐火住宅を作ることができます。

【参考資料】

■燃えない断熱材詳細：<https://www.each-dream.com/insulation/>

■デモンストレーション動画：<https://youtu.be/ax9gl81w9cc>

■会社概要

社名：Each DreaM 株式会社

住所：〒491-0811 愛知県一宮市千秋町加納馬場字大山9-2

URL：<https://www.each-dream.com/>

代表取締役 会長：濱村 英男

代表取締役 社長：中野 省吾

事業内容：世界初の不燃材料の開発・製造・販売

TEL：0586-81-0321

FAX：0586-81-0322

Each DreaM 株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/57350

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

Each DreaM 株式会社 担当：中野

電話：0586-81-0321 FAX：0586-81-0322
